

患者調査における「主傷病名」「副傷病名」の記入について

⇒ 「記入の手引」参照先（病院用：34～36ページ、一般診療所用：28～30ページ）

1. はじめに

患者調査では、「主傷病名」を記入していただくほか、該当する「副傷病名」を選択肢からすべて選んでいただきます。

	主傷病名	副傷病名
単一の傷病を有する患者	主傷病名を1つ記入	「01 副傷病なし」を選択
複数の傷病を有する患者	主傷病名を1つ記入	該当する傷病名すべてを選択

これらは本調査の精度を左右する重要な項目ですので、調査票の記入にあたっては、次の2, 3についてご留意いただくようお願いします。

2. 記入時の注意

主傷病名

※ 裏面の【3. 「主傷病名」によくある不適切な記入例】も併せて参照ください。

① 複数の傷病を有する患者については、以下の点を踏まえ、できるだけ主治医の確認をとってください。

入院患者	調査日現在、入院の理由となっている病態を1つ記入
外来患者	調査日現在、主として治療又は検査をしている病態を1つ記入
退院患者	退院時に入院の理由となっていた病態を1つ記入

② 可能な限り詳細に記入してください。

発病の型	【例】 急性・慢性の別、 原発性・続発性の別 等	部 位	【例】 胃噴門部 等
		性 状	【例】 病理組織型 等
病 因	【例】 病原体名 等	重症度	【例】 ステージ1 等

③ 判読が困難であったり、他の傷病名と誤読することのないよう、日本語で丁寧に記入してください。

【誤読されやすい例】 腎 ⇄ 胃 肝 ⇄ 肺 腫 ⇄ 臍 腹 ⇄ 腸 瘤 ⇄ 癌

副傷病名

以下の点を踏まえ、できるだけ主治医の確認をとってください。

入院患者 外来患者	調査日に治療や検査を受けていない傷病も含め、主傷病以外に罹患している傷病名をすべて選択
退院患者	入院中に主傷病以外に治療や検査を受けていた傷病名をすべて選択

3. 「主傷病名」によくある不適切な記入例

特殊な記号、符号、略号(LC, DM, MS, AMI, AAA等)は、可能な限り使用しないでください。

※ あくまで一例であり、本表に記載された傷病以外の主傷病名についても、表面の記入時の注意点を踏まえて記入いただくようお願いします。

× 不適切な例	○ 正しい例	記入の際の注意点
胃炎	→ 急性 出血性 胃炎 ① ②	① 発病の型 急性、慢性 等 ② 性状、病因 出血性、アルコール性、萎縮性 等
肝炎	→ C型 慢性 肝炎 ① ②	① 病因の型 アルコール性、ウイルス性(A型、B型、C型等) 等 ② 発病の型 急性、慢性 等
膵炎	→ アルコール性 急性 膵炎 ① ②	① 病因の型 アルコール性、胆石性、特発性、薬物性 等 ② 発病の型 急性、慢性 等
癌・腫瘍	転移性 肝癌 ① ②	① 発病の型 原発性、転移性 等 ② 部位 胃体部、十二指腸 等 ③ 性状 悪性新生物、上皮内癌、良性新生物、未分化大細胞型、ALK陰性 等
	→ 胃噴門部の悪性新生物 ② ③	
	未分化大細胞型 リンパ腫, ALK陰性 ③ ③	
糖尿病	→ 1型 糖尿病性網膜症 ① ②	① 病因の型 1型、2型、妊娠 等 ② 合併症 昏睡、腎症、網膜症を伴うもの 等
認知症	→ 皮質下血管性 認知症	皮質下血管性、多発梗塞性、アルツハイマー型、パーキンソン病 等
高血圧症	→ 本態性 高血圧	本態性、二次性、腎血管性、妊娠 等
心筋梗塞	→ 急性 下壁 心筋梗塞 ① ②	① 発病の型 急性、再発性、陳旧性 等 ② 部位 下壁、前壁、後壁 等
脳梗塞	→ 中大脳動脈 塞栓性 脳梗塞 ① ②	① 部位 中大脳動脈、前大脳動脈、脳底動脈、椎骨動脈 等 ② 性状 塞栓性、アテローム血栓性、心原性 等
肺炎	→ マイコプラズマ 肺炎	細菌性(マイコプラズマ、緑膿菌、連鎖球菌等)、ウイルス性(RS、インフルエンザ) 等
胃潰瘍	→ 急性 穿孔性 胃潰瘍 ① ②	① 発病の型 急性、慢性 等 ② 性状 穿孔性、出血性 等
ヘルニア	→ 両側性 鼠径 ヘルニア 嵌頓 ① ② ③	① 部位 両側性、一側性 等 ② 部位 鼠径、臍、横隔膜 等 ③ 性状 嵌頓性、閉塞性、壊疽を伴うもの 等
腎炎	→ 急性 びまん性膜性 糸球体 腎炎 ① ② ③	① 発病の型 急性、慢性、急速進行性 等 ② 形態学的変化 微小変化群、巣状、びまん性膜性 等 ③ 部位 糸球体、尿細管間質性 等
腎臓病	→ 慢性 腎臓病, ステージ4 ① ②	① 発病の型 慢性、末期 等 ② 重症度 ステージ1、ステージ2 等
骨折	→ (外傷の場合) 上腕骨近位端 骨折	側頭骨、腰椎、大腿骨頸部 等
貧血	→ 後天性 溶血性 貧血 ① ②	① 発病の型 遺伝性、後天性 等 ② 病因の型 自己免疫性、溶血性、鉄欠乏性 等